

No.104 Jul/Aug 2013

まちだ地域国際交流協会
Machida International
Friendship Association

ボランティア団体/会長 大和田 昭文

URL: <http://mifa-machida.info/>

なつ
夏のバーベキュー

ふくしまえいじ
福島栄治

しちがつなの か あさから あつ ひ ぎ て なか めい こ さんかしゃ おおちざわせいしょうねん
7月7日、朝から暑い日差しが照りつける中、70名を超える参加者が「大地沢青少年センターキ
ャンプ場」に集まり、バーベキュー大会を行いました
た。ここは「蛍の里」とも言われ「森林と清流の流
れる閑静なキャンプ地」です。先発隊による、まき割
り、食材の仕込、下準備、かまどの火付けなど、手際
よく進み、バスの到着を待つ余裕でした。



ありたゆうこうぶちょう かいかいせんげん いっせい ちょうりかいし
有田友好部長の開会宣言で一斉に調理開始。これま
での学習効果もあつてか、クラス別に分かれた作業

も手際よく、ほぼ同時に終了し食事会に入りました。今年と比較的に、家族連れや知人などが多
く、小さな子供達が学習者と屈託ない交流もあり、ほほえましい雰囲気がありました。調理の味
に舌鼓を打ち、楽しい食事が終わり、その後、スイカ割大会・ビンゴゲームなどが続き、楽しい時間
がアツと言う間に終了しました。厳しい暑さでも、さすがに清流と森林に囲まれ、木漏れ日の中、



いがい すず りんかん みな つか さま
意外と涼しい林間キャンプでした。皆さんお疲れ様でした。

かいさん ゆうし きかわだ せんどう
解散後、有志18人が、黄川田さんの先導で、

さいこうほう
町田市の最高峰につながるハイキング開始。

はちおうじしがい いちぼう きゅうけい
八王子市街を一望しながら休憩。アップダ

ウンの厳しい傾斜で、汗だくになりながらも、

こしょうしゃ けが げざん なに さいわ
故障者も怪我もなく下山できたことが何よりも幸いでした。

目次

夏のバーベキュー	福島栄治	1
ヴェセリーさん一家の来日		2
お知らせ		2
MIFA20周年記念行事		3
ブラッシュアップ講座	早田紀子	4
状況表		5
役員会便り		5
8~9月予定		6

ヴェセリーさん一家の来日

鈴木礼子

2002～2003年まで木曜午前クラスに在籍した元学習者のクリスティーネ・ヴェセリーさん(ド



イツ)が先日、ご主人のシュテファンさん、3歳の長女ソフィア花子ちゃんと久しぶりに来日し、京都、奈良、鎌倉、箱根など日本を堪能して帰国しました。花子ちゃんは奈良公園の鹿と遊んだり、大仏にびっくりしたり、サンリオのハローキティが大好きで、日本にすっかりなじんでしまったようでした。MIFAが偶然結んでくれた縁、私にとってはとても大切な関係です

お知らせ

* 「日本語学習支援ボランティア養成講座」を開催します

既に「広報まちだ」及びホームページなどで募集していますが、みなさんのお知り合いで関心を持っている方がありましたら、ぜひ声をかけてみてください

募集人員：20名 日時：2013年9月7日(土)～10月26日(土)の毎週土曜日

計8回 13:30～15:30

場所：せりがや会館 3階 費用：6000円 (含むテキスト代)

講師：山形 美保子先生

申込方法：ハガキに氏名・住所・電話番号を記し、8月25日までに下記へ

〒194-0013 町田市原町田 4-9-8 町田市民フォーラム内

町田ボランティアセンター気付「MIFA」 (問合せは早田紀子：090-5994-5118)

* 「日本語サミット」案内

このイベントは、世界各国から作文選考で選ばれた若者が、日本語でジャーナリストの池上彰さんとパネルディスカッションを行うものです。例年その様子はNHKテレビでも放映されています。海外で日本語を学ぶ若者がなぜ日本語、日本文化に惹かれているのか、また彼らの国では、今どのようなことが起きているのかが話し合われます。今年のテーマは「コミュニケーションと平和」です。興味のある方は申し込みの上、会場にいらしてください。

日時： 2013年9月7日（土）14：00～16：45
場所： 日経ホール（日経ビル3階） 入場無料
コーディネーター： 池上 彰氏
パネリスト： 8ヶ国8名の世界各国の日本語学習者（ドイツ、ポーランド、カザフスタン、
アメリカ、ブラジル、メキシコ、中国、ルーマニア）
主催： NPO 法人ジャパン・リターン・プログラム(JRP) 、日本経済新聞社
後援： NHK、JICA、東京都、文化庁、外務省
申込締め切り： 8月20日(火)
申込方法： <http://www.nihongo.or.jp/news/view/77>
来場申込みに関する問合せ(日本語サミット事務局)
Tel: 03-6812-8692 E-mail: nihongo@nikkeipr.co.jp

[MIFA20周年記念行事について]

前号ニュースでもお知らせしましたが、詳細が次のように決まりました

日時： 2013年10月20日（日）

第1部 13：00～16：30 町田市文化交流センター 6階大ホール 入場無料

- 1) 大和田会長挨拶
- 2) 来賓挨拶
- 3) 講演会（13：30～15：00）

講師：山本 浩氏 法政大学スポーツ健康学部教授
元NHKアナウンサー・解説委員

テーマ：世界の振り見て 我が振り直す

～スポーツ界は情報勝負～

-----（休憩）飲み物とお菓子が出ます-----

- 4) 元学習者と現学習者によるスピーチ（15：10～15：40）
- 5) ペーパーアートショー：生命感あふれる紙の生き物たち
（15：40～16：40）

講師：廣岡 正勅（まさとき）氏 国内外で活躍するペーパーアート作家

第2部 懇親会（会員および元会員有志を対象）

時間：17：00～19：00

場所：ホテルエルシー B1 バンケットルーム

会費：3000円（MIFAから2000円補助しています）

当日に向けての準備日程

- ・9月初旬、MIFA設立及び運営に関してお世話になった方々やOBに案内状を郵送
- ・同、支援者ならびに学習者に案内リーフレットを配布
- ・同、10月1日の「広報まちだ」に掲載
- ・10月初旬、ポスターを市役所、図書館、市内大学、野津田公園サッカー場などに掲示、HPにも掲載

第1回 ブラッシュアップ「勉強会」報告

語学部 早田紀子

7月16日、せりがや会館において「勉強会」を開きました。「勉強会」というのは、講師を迎えての講義形式ではなく、テーマに基づき、支援者の実際の支援の仕方を聴き、そのあとで参加者と質疑応答、意見交換などを行うという形態のものです。昨年度2月に行われた「勉強会」に引き続き第2弾です。



今回のテーマは、「日本語をほとんど

話せない、日本語が上手でない学習者に・・・私はこう教えています」です。4名の支援者、下山健さん、高須和徳さん、小松恵子さん、鈴木礼子さんが下記のような体験談を話し、司会は松崎罔夫さん、参加者23名でした。

- ・学習者の母国語を使わずにどのように意思疎通をはかったらよいか
- ・雑談の中に学習者の人となりを知ることができるので雑談の効用を大切にしている
- ・多少の英語での説明や英文のテキストが必要だった
- ・文字にして表わすことが理解を深めるため、ひらがな・カタカナを教える必要がある
- ・自分の名前・住所は読み書きできるように
- ・生活の中でよくみられる漢字からとりあげた

これに対し、参加者からは、次のような質問がありました

- ・全く日本語を理解できない学習者に、日本語をどのように教えたらよいか？
- ・媒介語として英語をどこまで使ってもいいか？ 文字の教え方は？

さらに、参加者から「私はこう教えました」という話もあり、発表後も活発に質問・意見交換がありました。きっとこれが正解というのではないのでしょうか。一人一人違った状況におかれた学習者に、日本語をどのように教えたらよいか。他の支援者の様々な支援方法の話に耳を傾け、参考にするのもよいことかと思いました。きっとヒントを見つけることができると思います。

次回の「勉強会」では違ったテーマについて、皆で考えていきたいと思えます。こんなテーマについて話し合いたいという希望がありましたら、コーディネータに提案してみてください。

状況表

2013.6.24 現在

学習者数 73

学習中	70
待機	3

支援者人数 107

支援中	66
待機	13
休止	28

複数の学習者を支援している支援者あり

曜日別支援状況

月曜日	17
火曜日	7
木曜午前	13
木曜夜	6
土曜日 F	14
土曜日 S	7
親子教室	6
計	70

学習者国籍

中国	30	ペルー	2
フィリピン	4	ロシア	2
台湾	4	アルジェリア	1
アメリカ	3	イラク	1
インド	3	インドネシア	1
韓国	3	ガーナ	1
イギリス	2	シリア	1
エチオピア	2	スリランカ	1
カンボジア	2	ナイジェリア	1
タイ	2	パキスタン	1
バングラデシュ	2	ブラジル	1
ベトナム	2	ミャンマー	1
合計 73 (24ヶ国)		待機者を含む	

役員会便り

6月11日、7月9日に行われた役員会の報告です

【会長】・20周年行事予定がほぼ決まり、当日に向けての準備が動き出しています

・バーベキュー大会が無事に終わってよかったです。みなさまお疲れさまでした

【語学部】・学習者数の推移は状況表の通りで、木曜は午前、夜共にまだ受け入れ可能ですが、他のクラスは支援者が不足気味です

・「日本語学習支援ボランティア養成講座」を9月7日～10月26日の日程で開催します。

案内パンフレットを配布中ですが、それ以外にも募集記事を「広報まちだ」、HPに掲載します

・7月16日、支援者対象の「勉強会」をします。今回は日本語初心者への支援経験談を3、4名の支援者に話してもらう予定です

- ・MIFA 学習者募集の新パンフレットを印刷しました。教室の場所がボランティアサロンからからせりがや会館に移動したことなど、前回の印刷から時間が経過し変更点が増えたためです

[友好部] ・バーベキュー大会は支援者、学習者およびその友人を含め 72 名の参加、すべてに順調で無事に終えることができました。ご協力ありがとうございました

- ・食材の種類選びなど、少々反省点もありましたので来年への課題とします

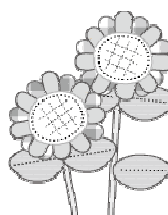
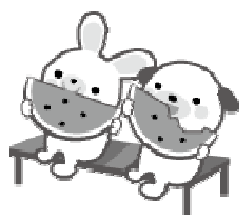
[広報部] ・7月号の編集段階です

- ・20周年記念行事の準備として、ポスター、招待状の作成などを進めています

[会計部] ・2013年度の会費集金は一部の会員を除いてほぼ完了、未納の会員にも連絡をとり今後の意向を確認済みです

[総務部] ・今年度バザーの日程が決まりました。12月8日(日)、3月16日(日)いずれも場所は「ぼっぼ町田」です

- ・会費納入の確認後、今年度名簿を作成します



8月～9月予定

7月30日(火)～8月31日(土) 夏休み

9月7日(土)～10月26日(土) 日本語学習支援ボランティア養成講座

せりがや会館 13:30～15:30

9月10日(火) 役員会 せりがや会館 13:30～15:30

9月21日(土) MIFA ニュース 9,10月号発行

掲載文及び写真の権利はMIFAに属しますので、許可なく転用することをお断りします

[編集委員] 鈴木礼子 高田道子
赤木寿春 猪股三紀子 小野寺キヌエ

MIFA ニュース No.104 Jul/Aug 2013

発行日: 2013年7月20日

問合せ先: 鈴木礼子 (tel:042-736-0776)

e-mail: mifa_machida@ybb.ne.jp

ホームページ: <http://mifa-machida.info/>